



THE ROTARY CLUB OF KUSHIRO WEST 2011~2012(平成 23 年~24 年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日



2011~2012 RI テーマ 「地域社会にロータリーを活かそう!!」

《本日のプログラム》 2 月 27 日 12:30

普通例会

ゲスト卓話

《次回のプログラム》 3 月 5 日 18:00

ひな祭り婦人同伴例会

《例会日:毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場:釧路全日空ホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 加納 則好 幹事 小泉 和史

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

2012 年 2 月 27 日(月) 第 29 回 通算 1 954 回

【点鐘】 加納会長

【ロータリーソング斉唱】 「四つのテスト」 ソングリーダー：佐藤雅之 会員

【会長挨拶】 加納会長



皆さんこんにちは。高いところから見るとこの街はとても素敵な街です。
いよいよ3月の10日 IM でございます。震災から1年ですね。

先月の未付で退会届が出ています。斉藤静江さんです。お客様をお招きする例会
が続きまして皆さまにお伝えするのが遅れました。4年間一緒に活動していただきましたが、
残念ですが退会となりました。

【幹事報告】 小泉幹事

- ・ 3月のロータリーレートは1ドル78円でございます。
- ・ 近隣クラブより会報及びプログラムが届いています。

【委員会報告】

○親睦活動委員会 佐藤雅之会員

本日のニコニコ

読売新聞のシンポジウムで基調講演をしました 三木会員



○例会運営委員会 佐久間会員

3月のプログラム案内

3/5	18:30～	ひな祭り婦人同伴例会
3/12	12:30～	世界ローターアクト週間プログラム
3/19		休会
3/26	18:00～	クラブフォーラム



【本日のプログラム】 担当 クラブ奉仕

●会員卓話

《大美会員》



先月に入会させていただきましたので、新たな会員の卓話ということかと思えます。自身の人となりについて、改めて自己紹介でもさせていただこうかとも思いましたが、2回も聞きたくないと言う方がおられると思いますので、つたない話ではありますが、第1次のロータリアン時代の私自身のことと、当時お世話になった先輩諸氏に感じたことを交えてお話をさせていただきます。

《入会時から》

① Tパスト会長の周到な勧誘戦略：

私が入会させていただきましたのは平成15年12月で、ご推薦いただきましたのは当時、会員増強委員長をされておられました笠井さんという方でありました。しかしながら、実はその2年ほど前に、現在のあるパスト会長から「そろそろ大美さんもロータリーに入った方がいいなあ」とか言われておりました。その折には「いやあ、社長の年齢になったら考えますよ」とか適当な返事でかわしておりました。そして丁度2年後に「大美に勧めるのは2回目だね、よし！俺が推薦するから入ろう！」とか言われるんですね。さすがに2回目ですから私も正直なところ、断りきれずに入会を決意しました。

その時は分かりませんでした。随分あとに分かったことは、最初に話をいただいた2年前というは、そのパスト会長が会長ノミニーになったばかりの時だったんですね。で、ちょうど会長になった2年後に入会したということでもあります。出来た話でしょう？その戦略性の高さには舌を巻くというか、勉強させられました。しかも私と全く同じ要領で他に2名、都合3人が同時入会しました。たまたま3人は以前から仲良しだったものですから、「何だ、お前もか？俺もだ！2回目じゃさすがになあ」なんて話しておりましたが、そのパスト会長の周到な戦略が理解できたのは3人共に随分と後ではありました。既に時効でしょうから問題ないと思いますが、現在のTロパスト会長であります。

② Kパストアシスタントガバナーのオリエンテーション：

そして入会前にオリエンテーションをしていただいたのは「K島パストAG」でありました。詳細に渡って、解りやすく教示を賜りましたが、その時は全てが初めての内容なので正直、実はほとんど解りませんでしたし、あまり記憶にもありません。オリエンテーションの後にKさん、Tさん、他何人かで美味しい酒をいただき、楽しい話をしました。すみません、そこだけはキッチリと記憶にあります。K島さん、申し訳ありません。

③ カウンセラーはJパスト会長：

その後、入会式を終え正式にロータリアンとなりました。当時カウンセラーが、故さんでありました。折にふれロータリーのイロハから、ロータリアンとしての心得など、何から何まで教えていただきました。「カウンセラーの誘いは断れないよな！」とか言いながら、二人でよく飲みにも連れて行っていただきました。ただ、教示いただく時が何故か、何かのパーティーや二次会、いわゆるアルコールの入る時が多かったのであります。私も一生懸命に話を伺おうと努力はしましたが、何せ横では大きな声で、賑やかな話し声やマイクを持って唄っている方がほとんどという中でありました。そんな中、Jさん独特の、あの少し籠ったような口調で、決して声の大きな方でもありません。必死に理解しようと思いましたが、そういう時の話は実はほとんど理解できておりませんでした。天国のJさんすみません。

④ 入ってすぐの親睦委員会メンバー（S野・S田両氏）：

入ってすぐの委員会は定番の親睦委員会でありました。当時の親睦メンバーは非常に個性的なメンバーが多く、お一人は、キッチリと段取りをし、実行される方ではありましたが、とにかく話とパフォーマンスが面白く、いつもせわしないS野さんや、あるいは優しい方なのに、とにかく何でも頼みたがり、そのくせ憎めないS田会員など、いずれも会社では、然るべきお立場の方なのに、本当に世の中、変わった方がいるなあと改めて感じたものです。

⑤ 野遊会のI直前会長：

また、初めての「野遊会」の時でありました。達古布辺りで自転車タイムレースみたいなものをやりました。私はタイムキーパーの様な役割でしたが、各チームが出発してしまうと、周回で帰って来るまで、することがありません。「ロータリーはこんな遊びもするんだなあ」と暇そうにしていると、同じ役割担当の一人の先輩が来られて「ロータリーってこうなんだよ！」とか「ロータリアンの考え方」とか「職場への活かし方」とか、おそらく「多分、こいつはすぐに辞めるんじゃないかなあ」と思われたのかも知れません。二人で草原に胡坐をかいてコンコンと話を伺いました。私のことを心配して話してくれているんだあ！ということだけはハッキリと伝わりましたが、残念ながらこれも内容はほとんど記憶にありません。I直前会長、ごめんなさい。

⑥ 会員ご婦人との「地区大会」「婦人同伴例会」や「かくれんぼ」でのカラオケ大会

どなたのご婦人とは言いませんが、*智子さん、*由美さん、*雪子さん他多くのご婦人も実に楽しく、優しく、いい方ばかりでありました。退会後も色々な会合でよくお目にかかり、遠くからでも元気一杯、大きな声で「大美さ〜ん」と呼んでいただける奥さんがおられたり、末広でのどこかで出会った一次会の勢いで、二次会は愛国までご一緒した会員ご夫妻など、本当に楽しい時を過ごさせていただきました。

⑦ クラブ資料の作成、実は監修がKパストAG：

また在籍中に、いくつかの「クラブ関連資料」も担当させていただき、作らせていただきました。

- 1、 「定款」「細則」関連資料
 - 2、 「慶弔規程」
 - 3、 「委員会・理事会の組織体系」
 - 4、 「新会員推薦要領」と「入退会手続き資料、および申請書類」
 - 5、 「出席義務規定の免除申請手続き」関連資料
 - 6、 オリエンテーション用の新入会員心得の作成 等々がありました。
- 時間を費やしたものが、大きくは二つありまして、

- 1、「CLP」云々が賑やかだったころの「クラブ定款、細則、慶弔規程、組織体系」資料と
- 2、オリエンテーション用の新入会員心得「親愛なる、新たな友へ！」でありました。

当時、「大変だったでしょう？」とか、労をねぎらっていただく意味で、またまた方々と夜の末広に繰り出しましたので、そのために一生懸命やった様にも思いますが、

- 1、「定款細則関連資料」については無論、会員各位の意見をまとめただけで、私は書いたに過ぎずといったところでしたし、
- 2、「親愛なる、新たな友へ」については、私自身は非常に勉強になり、新入会員にとって、またロータリアンの心得としても有効なもの、納得の冊子となりましたが、実はこれも、ある先輩からいただいた一冊の冊子を基調に、その時点の西クラブの現況にあてはめて、私は打ち込んだだけというものでありました。しかも、その一部始終は、全てその先輩の添削によるものでありました。

よ〜く観ていただくと一番最後に「監修:川島」と書いておいた様な？書かなかった様な・・。

《幹事時代の周りの方々》

①K藤パスト会長

ロータリーというものがほんの少し、分かり始めたころに幹事を勤めさせていただいた時の会長は、非常にユニークな笑い方をされる方でしたが、何も分からない幹事でありましたから、これはエラク迷惑な話だったかと思いません。しかしながら事ある毎に末広にご一緒させていただきました。

ある時、いつもの様にどこかのバーで一緒に飲んでいたら「大美さん、三日会に入らないかい？」と言われました。共に建築関連の業界でしたから「四日会」と言う建材関係の会があります。当然、その類の会かと思いましたが、私の聞き違いでありまして、三日ではなく、ひたすらウイスキーを飲み続けると言う「ニッカ会」でありました。未だにご一緒させていただき、ひたすら竹鶴を飲み続けております。

②副会長は若い頃に極悪非道を極められ今は立派に更正された、現Y本パスト会長

この方も確かにチョット怖い方ではありましたが、話してみると非常に優しい方でして、既にロータリー退会後でしたが、私が家内と「ラーメンフェスタ」に行った時でした。どの店舗も長蛇の列で、いつになったら順番が回ってくるのかと腹は減るし、途方に暮れておりましたら、先に順番が廻って来られたY本さんがわざわざ、ご自分のラーメンを持って来られました。何せ、腹ぺこであります。山本さんが神様にみえました。

③S藤K副幹事：

この方は「何も分からない大美で幹事が大丈夫か？」ということで私が知らなかっただけで、実は、教育係であり、監視役の存在で、何と二度目の副幹事を担っていただきました。正に何から何まで教えていただきました。未だにお仕事を通じて教示をいただいておりますし、私より年は若いのですが多くの意味で先生であります。ただ少し酒を飲みすぎますと、非常にお茶目な一面をお持ちの方であります。

こうして考えますと私の第一次ロータリーは、ニッカ会とほとんど変わらないようなことばかりでありましたし、勞せず、楽しく過ごさせていただいた第一次のロータリアン時代ではありました。本日の取り留めの無い卓話そのものであります。自戒をし、今後は改めたいと思っておりますので、よろしく願い申し上げます。ありがとうございました。

《加納会長 タクトの講習》



ロータリーに入りまして、ソングリーダーってなんだろう？と驚きました。テープに合わせて歌うのに、なぜソングリーダーとして指揮者がいるのかがまだ分かりません。おそらく人前に出る緊張感と、参加しているという意識づけのためでないかと解釈しております。例えばピアノ伴奏もなしで指揮だけで歌おうとすると、おそらく歌えないでしょう。指揮者が代わるたびに歌が変わってしまうことでしょう。同じ曲でも人によって違う曲になると思います。ある指揮者が話されたことですが、タクトを振る人によって、その人の個性によって曲が変わる。親方、指揮者によって会社、オーケストラが変わる。下手なオーケストラの団員はいない。下手な指揮者がいるだけだ。能力の無い社員がいるのではない。能力の無い社長がいるだけなんだ。トップの人の力量次第なのです。

以上

《例会運営委員会 大場委員長》

2月27日 在籍数 29名	出席免除者 6名	出席義務者 23名	「編集:真岩会員」
名誉会員 1名	出席者 14名	欠席者 15名	出席率 48.3%

会報委員長: 金田 剛 副委員長: 中川 陽市
委員: 櫻田 美香 真岩 勝司 大場 恵治 小泉 和史